

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひまわり

目標達成計画

作成日: 平成 22年 10月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族からの要望は、利用者に関することがほとんどで、運営に関する意見は出てこないの で、同じ悩みを持つ家族同士が交流を深める 場を設けていく。	運営推進会議やホームの行事に参加する家族 が多いので、終了後、家族同士の交流を図る家 族会を設立し、家族が意見や苦情を言いやすい 環境を作り、出てきた意見や要望をホーム運営 に反映させていく。	12ヶ月
2	14	人権教育、啓発活動	日ごろから利用者の人権に関する話しを、職 員にし、職員間で啓発活動の一環として、目 標を標語として玄関に張っている。研修記録 の整備を実施していく。	人権研修は実施しているが、記録として残って いないので、資料整理や記録係の担当を決め、 実施記録の整備をしていく。	6ヶ月
3	35	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化や終末期に向けた方針を、利用者、 家族と話し合い、共有しているが、文書化を 検討している。	ホームで出来ること、出来ないことの内容を明記 した指針を作成し、利用者、家族、医師、関係者 が共有し、全員で支援していく体制を構築してい く。	12ヶ月
4	37	災害対策	地域の防災組織に参加し、消防署の指導 で、避難訓練を実施している。今後は地域住 民の参加と夜間想定避難訓練を実施して いく。	非常災害訓練を、地域住民の協力で参加しても らい、夜間想定訓練や、非常災害時の非常 食、飲料水、毛布等の備蓄の準備をする。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。